

|             |                 |  |         |   |
|-------------|-----------------|--|---------|---|
| 法人 (事業所) 理念 |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・揖斐川町の子どもたちの育ちを見守りひとりひとりの発達に応じた療育指導を行う。</li> <li>・地域・福祉・医療が連携してお子さんと保護者が安心して療育を利用できることを目指す。</li> </ul>  |         |   |
| 支援方針        |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人や保護者の主訴をアセスメントし個別支援計画を作成し計画に基づいた指導を行う。</li> <li>・利用児の心身の状況に応じた基本的動作の習得を目指す。</li> <li>・集団での活動を通してルールの理解や他者とかかわる力を育む。</li> </ul>                       |         |   |
| 営業時間        |                 | 8時30分 ~ 17時15分まで   | 送迎実施の有無 | あり <u>なし</u>  |
| 支 援 内 容     |                 |  |         |   |
| 本人支援        | 健康・生活           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の中で健康状態を確認し健康で安全に活動ができる。</li> <li>・日常生活における基本的動作 (挨拶・衣服の着脱・排泄・遊びの中で手指の動作フォーク・スプーン・箸) の練習を行う。</li> <li>・環境構成に配慮し楽しく活動できることを目指す。</li> </ul>            |         |   |
|             | 運動・感覚           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の体の発達段階に応じて粗大運動や微細運動を意識した遊びを経験し、体作りや手指の動きの習得につなげる。</li> <li>・外部講師による理学指導を行い、利用児の体づくりにつながる遊びの構成と家庭でできる遊びの提案を行う。</li> </ul>                            |         |   |
|             | 認知・行動           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な物の名詞と実物、絵カード等を組み合わせながら個々の発達段階に応じた概念を習得する。</li> <li>・五感を活用した遊びや製作、感覚遊び等を通して必要な知識や行動を習得する。</li> </ul>   |         |   |
|             | 言語<br>コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びを通してことば、サイン、絵カード等相手に思いを伝える方法を身につける。</li> <li>・発音が不明瞭な場合には口腔機能を高める遊びをおこなう。</li> </ul>   |         |   |
|             | 人間関係<br>社会性     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導・小集団指導を通して指導員や友達とかかわり安心した関係作りにつなげる。</li> <li>・ルールのある遊びや活動を経験していく中で相手を意識し集団の中での望ましい姿を習得する。</li> <li>・身近な大人や友達の励ましを受け最後まで活動に取り組む力につなげていく。</li> </ul> |         |   |
| 家庭支援        |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が必要な時に随時相談に応じる。</li> <li>・年中児保護者には年度末に就学支援の流れについて説明会を行い、安心した就学につなげる。</li> <li>・個別懇談にて利用児の成長や発達の課題を共有し支援計画を作成して療育と家庭との役割の共通理解を図る。</li> </ul>         | 移行支援    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学先への学校見学会を開催し、就学先の支援状況を見学して利用児の就学に見通しを持ってもらう。</li> <li>・入園、就学時には引き継ぎ書を作成し保護者に同意を得た後就学先に有効な支援や利用児の様子について引継ぎ安心した就学につなげていく。</li> </ul>                |
| 地域支援・地域連携   |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別ファイルにて利用児の活動の様子を園や関係機関と共有する。</li> <li>・園訪問にて幼児園の保育士と利用児について情報交流を行い、支援の共通理解を図る。</li> <li>・利用児の幼児園の保育士や関係機関に必要なに応じて見学をしてもらい、支援の共通理解を図る。</li> </ul>     | 職員の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県障害幼児研究会入会</li> <li>・西濃圏域療育スタッフ研修会、ケース検討会、希望ヶ丘地域システム研修会、大垣女子短期大学特別講演会に参加している。</li> <li>・年3回講師を招いて療育指導研修、幼児園と共同で加配保育士会コーディネーター会を実施している。</li> </ul> |
| 主な行事等       |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回理学指導・座談会 (年3回 先輩ママや利用保護者同士の交流)・避難訓練 (年3回)</li> <li>・季節の遊び (散歩・図書館訪問・お買い物・水遊び・お正月遊び・お別れ会等)</li> </ul>  |         |   |